

## 令和2年度 第1回 子ども権利委員会会議録

- I. 開催日時：令和2年7月2日（木）
- II. 場 所：名張市役所 2階 庁議室
- III. 出席者：子ども権利委員会：委員長、副委員長、委員7名  
事務局：福祉子ども部長、子ども家庭室要保護対策担当室長、  
子ども家庭室員1名、子ども相談員
- IV. 内 容：1. 新委員への委嘱状の交付  
2. 議事  
(1) 令和元年度ばりっ子すくすく計画(第4次)関連事業実績報告(資料1)  
(2) ばりっ子会議の運営について  
・ばりっ子会議における市政への提言について(資料2)  
(3) ばりっ子すくすく計画(第4次)の計画期間について  
(4) その他

【質疑・意見交換】 (委)：委員長 ○：委員 ⇒：事務局

### (1) 令和元年度ばりっ子すくすく計画(第4次)関連事業実績報告

\*事務局説明 省略

- (委) ありがとうございます。この件についてご質問はありませんか。
- 相談件数で保護者からの相談がかなり多いですが、ほとんどお母さんからの相談でしょうか。
- ⇒ ほとんどがお母様からの相談で、お父様からの相談は非常に珍しいです。
- 父子家庭も増えていて、悩みを抱えるお父さんも多いと思いますが、お父さんにはこの相談機関の情報が届きにくいような気がしています。
- もう1点、家に固定電話がない家が増えてきて、自分の携帯電話を持っていない子もそれなりの数でいる。電話相談が無料であっても手段がなければ、相談しようにもできない状態ではないかなと思います。その辺りはどう考えているか。教えていただきたい。
- ⇒ 固定電話が減ってきている中、子どもたちもそれぞれ携帯電話を持っていると認識していたのですが、実際はそこまで持ってはいないようですね。

- 固定電話もない、自分の電話もないとなると親の電話を貸してもらって相談という家庭ならいいのですが、親のことで相談したいが、親には知られたくないとなると、相談難民が生まれてしまうなと感じました。
- ⇒そこは検討する必要はありますね。
- 人権擁護委員として、ひとこと。年に1回、小学校中学校全員の子どもさんにSOSミニレターという物を配っています。返ってくることは少ないですが、今は便利なツールもありますが、自分の思いを文章に書く、誰に届くか分からないけれど、「自分たちのことを守ってくれる大人がいる」という安心感を持ってもらうという大切な役目を担っていると思います。また、人権週間などの広報のしかたも、市民が足を運びやすい公共の場所である市役所内で、市民向けの広報の一つとして、放送等で流していただけたらどうかなと思います。
- 委 ありがとうございます。固定電話のない子ども達を救う手段を何かしら、考えていかないといけないと思います。
- たとえば、それぞれの地域に市民センター、まちの保健室、などの公共施設、子どもたちがよく行くお店などに、ボックスを置いておく、そこに手紙を入れたら相談室に届くというシステムがあれば、子どもたちの考え方も変わってくるかもしれませんし、みなさんのお知恵を拝借したいと思います。
- ⇒子どもの身になって考えることが必要であると思いますので、検討させていただきたいです。

## (2) ばりっ子会議の運営について

### ・ばりっ子会議における市政への提言について

\*事務局説明 省略

- 委 ありがとうございます。ご質問はありますか。
- なばりんのプロフィールのところで、“おっとり、笑顔がステキな女の子”とありますが、あえて、きっちり“女の子”と書き加えることに何か意味があったのですか。受け取るほうが自由にイメージをふくらませるという考えはなかったのかなと思ってお聞きしました。
- ⇒子どもたちが、どんな設定にしようかと考えて出来上がっていったものなのでこのような表現にしています。
- 子どもたちが考えたデザインと、出来上がった現物とのギャップがかなりあるけど、子どもたちは理解しているのでしょうか。
- ⇒繋がっているかということですね。ばりっ子会議の参加者は、「ばりっ子

モール」が始まるまでの間に、進み具合を確認してもらっています。そして、今年のぱりっ子会議の中でも、前年も参加している子どもが昨年の成果として、なばりんを自分たちで作ったと言っていたので、子どもたちが考えて作ったという認識になっていると思います。もちろん、コンピューターが使える大学生の力はとても大きかったと思いますが。

- 一緒に活動している大学生が最終的に仕上げてくれたという事ですか。  
お金をかけて業者に委託したというのではないのですね。
- ⇒ はい。ラインのスタンプなども皇學館大学の学生の作品です。  
最初のデザインが出来るときにその場にいたのですが、その時はここまで仕上がるとは思っていませんでした。
- クオリティがとても高いので、業者に託して子どもたちの思いは置き去りになってしまったのではないかと心配しました。
- ⇒ 毎回、確認しながら進めていますので、大丈夫です。
- 元々、名張市のキャラクター、ナッキーとの整合性というか、なばりんのポジションはどのようになっていますか。
- ⇒ なばりんは名張市の公認キャラクターとなっています。作風を壊さないようなら動きを変えていただいてもいいし、自由に使っていただき、活用してほしいと名張市のホームページにも掲載してあります。学校のプリントや保育所の給食プリントなどにも使っていただいて、うれしく思っています。  
ナッキーは、デザインや動きなどは限定されていて少し使いにくいかと思いますが、なばりんと連携ができるかどうかについては、検討させていただきます。

### (3) ぱりっ子すくすく計画（第4次）の計画期間について

\*事務局説明 省略

- 委 質問はございませんか。
- コロナの関係で休校が長く続きましたが、その期間に気になる相談というものはなかったのでしょうか。差し障りのない範囲で結構です。
- ⇒ 私たちも、ちょっと構えておりましたが、その間の気になる相談はありませんでした。子ども相談室だけでなく、ほかの相談室も比較的穏やかな日々であったようです。ただ、学校が再開されてからは、それまでの分も上乘せされている感じで相談が増えています。
- 委 いか「学校へは行かないといけない」と考える保護者が多いものかというのが垣間見えると思います。学校へ行かなくても勉強できるようなシステムが構築されていくのならば、虐待等の件数も減ってくるような気がします。

- コロナ関連で質問です。名張市内でコロナ感染が原因と思われる嫌がらせ事案があったのですが、そこには子どもさんはいなかったのかなという心配と、中高生が外出自粛期間で休校中であるにもかかわらず、カップルでウロウロしているのが目について、今後特に女の子が辛い思いをすることが無いように感じていました。そんな時に市と教育の出来ることは何かあるのかと、結構心配しています。
- 地域の方もPTAの方もはっきりとはおっしゃらないので、あくまでも噂での話ですが、小学生の子どもさんはいなかったとのことです。
- ⇒ 今、三重県は市単位までの公表です。
- 鈴木知事が、三重県内でコロナに関するいじめが起きていて、これはとんでもないことであると、かなりきつい口調で言ってくれていました。
- あの時、ネットでの書き込みがすごかったです。デマも多かったんですが、見てしまうと信じますよね。
- 頼んでもいないのに回ってきます。いろんな噂が凄いや入ってきて、とても嫌な気分になりました。親だけではなくて、やはり子どもの世界でも〇〇が話をしていたとかの噂話があり、コロナに感染するといじめられて、住めなくなると怯えている。それは違うと思うが、どうにもならない。
- ⇒ そういう時に、子どもに対して、本当か嘘か判らないことを誰かに言わなくていい、言わないでねとやめさせることしかできないですね。
- はい、できないです。自分のところで止めるのだけれど、情報はどんどん勝手に押し寄せてくる感じで嫌でした。
- 委 我々大人が先に行動していかないといけない。そして子どもたちの人権意識をどれだけ芽生えさせていくかというのが課題ですね。
- 今回のコロナのことで、逆に不登校のかたはちょっとホッとしたのではないかな、周りのみんなも休んでいるので。オンライン授業も通学に時間がかかる生徒さんには大きなメリットではなかったか、また、家で居ながらにして授業を受けられるという面も気持ち的にメリットがあったのではないかと思います。そして、学ぶ権利として、早急にタブレットを用意していただけたら、授業ももちろんですし、インターネットを通じて救済機関に繋がる道が開かれるかもしれない。
- 委 新しい生活の中で、今まで出来ていなかった事がどんどん出来るようになってきています。オンライン授業をするのであれば、子どもたちも平等に使えるシステムを考えていただきたいです。
- ⇒ これを機会にオンライン授業を推進していくということで、今年度中に小中学校の子ども全員にタブレットが行き渡るようにすすめております。しかし、物が無いらしいので今年度中にはそろえるという計画でおります。

- タブレットを小中学生に全員配布ということですが、その環境が整っていない家庭も多分あると思うのですが。
- ⇒ その辺りも含めて教育委員会で検討しています。

#### (4) その他

- ⇒ メ〜テレの夕方アップという番組のお天気のコーナーで、「なばりん」が紹介される予定ですのでご覧ください。

- はい。他はございませんでしょうか。では以上で本会議の方を終わらせて頂きたいと思います。ご協力ありがとうございました。